冬の読書キャンペーン取組事例紹介シート(様式1)

取組名

「科学道100冊2022」の展示

施設名

さいたま市大成中学校

連絡先 048-663-1008

取組内容・工夫したところ・子どもの様子など

- ●科学道100冊委員会(理化学研究所と編集工学研究所)による「科学道100冊2022」の展示を開催しました。本校の生徒たちに、一流の科学者が薦める本を手に取り、科学に関わる広い世界を知ってもらいたいとの趣旨で展示を行いました。
- ●科学道100冊委員会から提供いただいた、POPやポスターを使い、図書委員と一緒に展示を行いました。
- ●理数が好きな生徒にとっては、これまでに出合ったことのない本に触れ、良い刺激となったようです。専門的な本も貸出があり、展示コーナーには"貸出中"の札が並びました。また、科学系があまり得意でない生徒には、写真や図鑑を通して、自然科学の不思議や面白さを感じてもらうことができました。
- ●生徒からは、「このシリーズの本をもっと読んでみたい。」との感想や、本を開いて友人同士、会話を弾ませている様子を見ることができました。また、先生方からも「装丁が美しい本が多いですね。」「手に取りやすいです。」「この本は私もお薦めです。」など、感想をいただきました。

活動風景(写真2枚程度)





「科学道100冊2022」のテーマは3つ 「情報の世紀」「光を追いかけて」「科学史タイムトラベル」 その他、「科学道クラシックス」「科学道ジュニア」の本も紹介 しています。